



糸魚川市立青海小学校

令和4年度 NO. 6

令和4年9月7日



令和5年度 青海小学校創立 150 周年

「みんなの学校の 150 歳をお祝いしよう」

令和5年度に創立150周年を迎えるにあたり、今年の4月から準備委員会や学校運営協議会で議論を重ね、準備を進めてまいりました。

9月5日に、第1回実行委員会が開かれ、事業目的について共通理解が図られましたので、ご報告をさせていただきます。

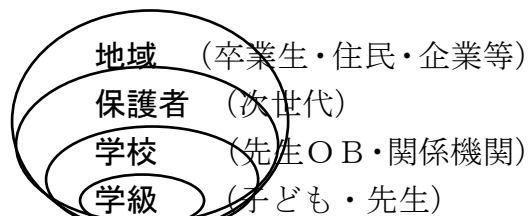
1 目的

- ・「みんなの学校」の150周年の記念事業の取組を通して、子どもたち、教職員、保護者、地域の皆様一人ひとりの記憶に残り、ふるさと青海（青海小学校）への思いを深める機会とする。

2 コンセプト

- ・特に、在籍している子どもたちの心に残る150歳の誕生年度、誕生日会にする。
- ・子どもたちの思いの実現をサポートする学校、保護者、地域の連携、協働関係を創造していく。
- ・地域の人、一人ひとりが各自の小学校時代を振り返り、楽しく語り合えるような機会を創出する。

みんなの学校



<背景>

- ・青海小学校 明治6年開校 150年
- ・市振小学校 明治8年開校 平成30年青海小へ統合
- ・歌外波小学校 明治8年開校 平成17年青海小へ統合
- ・上路小学校 明治7年開校 昭和52年 市振小と合併
- ・橋立小学校 明治7年開校 昭和50年青海小へ統合
- ・大沢分校 明治12年開校 昭和43年青海小へ統合

「みんなの学校」とは、現在、学んでいる子どもたちを中心に、学校職員やそれを支えている関係機関（糸魚川市・教育委員会等）、保護者、今まで関わってくださった地域の皆さま（卒業生・住民・企業等）にとつての「学び舎」の総称と考えています。また、現在の青海小学校は、各時代に各地区にあった5校の小学校が、時代の趨勢により統合を重ねた結果、一つにまとまった学校です。つまり、各地区の小学校を卒業された皆様も、「みんなの学校」の卒業生であると捉えています。統合された全小学校がほぼ150周年を迎える時期となります。

一人ひとりにとって素敵な学校ではありますが、特に、150周年の節目に在籍している子どもたちの心に残る事業となることをメインに考え、「150歳の誕生日を共に祝いしよう」というコンセプトで、スローガンを掲げさせていただきました。令和5年度の1年間、様々な形で取り組んでまいります。ご理解とご協力をいただけますとありがたく存じます。

主な事業内容は、各部、実行委員会で練ってまいります。内容が固まり次第、保護者、地域の皆さまには、お知らせしてまいります。

令和4年度 1学期学校評価の結果について

1学期末に行った学校評価アンケートの結果と指導改善の方針がまとまりました。この結果は、第2回学校運営協議会で報告し、今後の学校運営について熟議いたしました。いただいたご意見を今後の教育活動に生かし、教育目標の実現に努めてまいります。

		はっきりハイ だいたいハイ	少しイエ はっきりイエ	R3 1学期 比較
思いやりのある子	① 友達と仲よく遊んでいる。	96%	4%	+1
	② 登校班、友達、地域の人、お客さんに聞こえる声で自分から挨拶をしている。	89%	11%	-1
	③ お子さんはあいさつ、返事ができていますか。【保護者】	91%	9%	+7
	④ お子さんは、「きずなプロジェクト」に積極的に取り組んでいますか。【保護者】	80%	20%	±0
	⑤ 相手の気持ちを考えて行動している。	98%	2%	+7
	⑥ 人が困っていたら手助けをする。	96%	4%	+4
	⑦ 青海小学校にはいじめや暴力はない。	88%	12%	+5
	⑧ 青海小学校にいじめや暴力はないと思いますか。【保護者】	80%	20%	-3
	⑨ 授業がよく分かる。	90%	10%	+2
よく考える子	⑩ お子さんは、学校の授業がよく分かっていますか。【保護者】	82%	18%	-7
	⑪ 家で毎日「学年×10分」以上、読書や勉強をしている。	88%	12%	+7
	⑫ お子さんは、めやすの時間毎日(学年×10分)毎日家庭学習に取り組んでいますか。【保護者】	82%	18%	-2
	⑬ 生活科・総合の学習で、自分の住んでいる町のよさに気付くことができた。	93%	7%	+3
	きずなプロジェクトに進んで取り組んだ。(R4新設)	88%	12%	新設
	⑭ お子さんは、生活科・総合学習を通して、ふるさとへの愛着を深めていますか。【保護者】	95%	5%	+7
	⑮ 学校が楽しい。	94%	6%	+4
たくましい子	⑯ お子さんは、楽しく学校に通っていますか。【保護者】	98%	2%	+2
	⑰ めあてをもって、進んで体を動かしている。	92%	8%	+7
	⑱ デジタルメディア家庭のルールを守っている。	95%	5%	+7
	⑲ お子さんは2時間を上限として、家庭で決めた「デジタルメディア家庭のルール」を守っていますか。【保護者】	75%	25%	+12
	⑳ 朝ご飯をきちんと食べている。	96%	4%	±0
	㉑ 寝る時刻や起きる時刻を守っている。	87%	13%	-1
	㉒ 先生は、困ったとき、相談したいときにきちんと話を聞いてくれる。	99%	1%	+2
連携	㉓ 先生は、困ったとき、相談したいときにきちんと話を聞いてくれる。【保護者】	97%	3%	-1
	㉔ 学校は、家庭と連携した教育活動を推進していますか。【保護者】	97%	3%	±0

「みんなちがって みんないい」

2学期始業式に、特別支援教育コーディネータが、特別支援教育（多様な学び方）について全校の子どもたちに話をしました。一部を紹介します。

とくいなこと・にがてなこと

- ・ひとには それぞれ「とくいなこと」「にがてなこと」があります。
- ・ひとりひとり ちがっています。
- ・それは、けっして わるいことでは ありません。

「みんなちがって みんないい」

みんなそれぞれちがうところが あるよね

- うたを うたうのは すき。でも はしるのは にがて。



- おんどくは とくい。でも けいさんは にがて。

みんな それぞれ ちがうけど



おたがいに「ちがいが」「にがてさ」があることをしり、それでもOK!とおもえる やさしさ。ひとりひとりに あった かかわりかたをすることが とっても たいせつ。



きょうつたえたかったこと

- みんな それぞれが「とくいなこと」「にがてなこと」があります。ひとりひとりのよさを みつけましょう。そして、みとめあい、たすけあいましょう。
- それぞれの まなびかたを おうえんしましょう。
- みんな たいせつな なかま！おともだちとなかよく すこしましょう。

きいてくれてありがとう！

根本にあるのは、インクルーシブ教育の考え方です。目の前の子どもたちが将来活躍する社会は、一瞬にして全世界とコンピュータを介して情報を共有する

ことができ、多様性（文化、宗教、外国籍、LGBT、障害等）を包括している共生社会です。ユネスコは、インクルーシブ教育を「排除のない社会を実現する手段であり、すべての子どもには何らかのニーズがあることを前提として、その多様なニーズに対応できる教育システムを作るプロセスである」と定義しています。これは、障害の有無に関わらず、全ての多様性を包み込み、差別や偏見のない社会を作ることにつながります。我々大人も、このような考え方に学び、子どもの手本として、暮らしやすい共生社会を創ってまいりましょう。

緊急時に備える



8月30日、学校に不審者が侵入した場合を想定し、避難訓練を行いました。不審者に気付いた職員が複数で対峙しました。この間に、児童は安心な場所に避難することができました。

その後、青海交番の署長様から登下校時に不審者に声をかけられた場合の対応について、「いかのおすし」の標語にそって指導していただきました。

保護者・地域の皆さま。防犯ブザーや子どもの「助けてー」の声が聞こえたときは、緊急事態ですので、児童の安全確保へのご協力をお願いいたします。また、110番通報も同時にお願いいたします。



漢字検定合格者 8 名 始業式で表彰



糸魚川市では、学力向上の取組の一環として小中学生の各種検定への受験料補助事業を行っています。6月の漢字検定に8人の子どもがチャレンジし、挑戦した級に合格することができました。当校では、漢字練習を含めて15分間スキルタイムに取り組んでいます。7月の調査では、2年生以上の児童の漢字習

得率は平均60%でした。2学期、3学期と練習を積み重ね、各学年の漢字習得率80%を目指しています。次回の漢字検定は、1月28日（土）です。目標をもって挑戦する子どもが、一人でも多くいることを願っています。チャレンジへの後押しをお願いいたします。

学校・保護者の連携の素晴らしさを高く評価



9月2日（金）第2回の学校運営協議会を行いました。熟議の主な内容は、学校評価結果では、①保護者との連携への高評価、②児童の挨拶への保護者評価の向上、③デジタルメディアへの取組の改善傾向、④いじめ問題や授業改善に向けて更なる取組の強化でした。次に、きずなプロジェクトと150周年記念事業についての意見交換を行いました。

学校評価結果の詳細は本紙にてお知らせしました。ご意見を謙虚に受け止め、学校運営の改善に努めてまいります。



よろしくお願ひします

ALT「ロビンソン・ディリア先生」

アメリカのオハイオ州出身で、日本留学を経て、糸魚川市でALTとして採用になりました。日本語がとても上手な方です。2学期より、外国語活動・英語の授業と一緒に活動していただきます。

女子トイレへの生理用品の設置について

糸魚川市では、子どもたちのプライバシーに配慮し、安心して学校生活を送ってもらうために4月から市内4中学校の女子トイレ1か所に生理用品を置く取組を試行的に行ってきました。

2学期から取組を拡大し、中学校は各学年1か所ずつ計3か所に、小学校とひすいの里総合学校は、女子トイレ1か所に試行的に生理用品を置くことにします。

ご不明の点がございましたら、担当までお問い合わせください。

【担当：糸魚川市教育委員会事務局 こども教育課 Tel 552-1511】